

はさみ 議会だより



成人式でのインタビューの様子

祝 新成人おめでとう
ございます

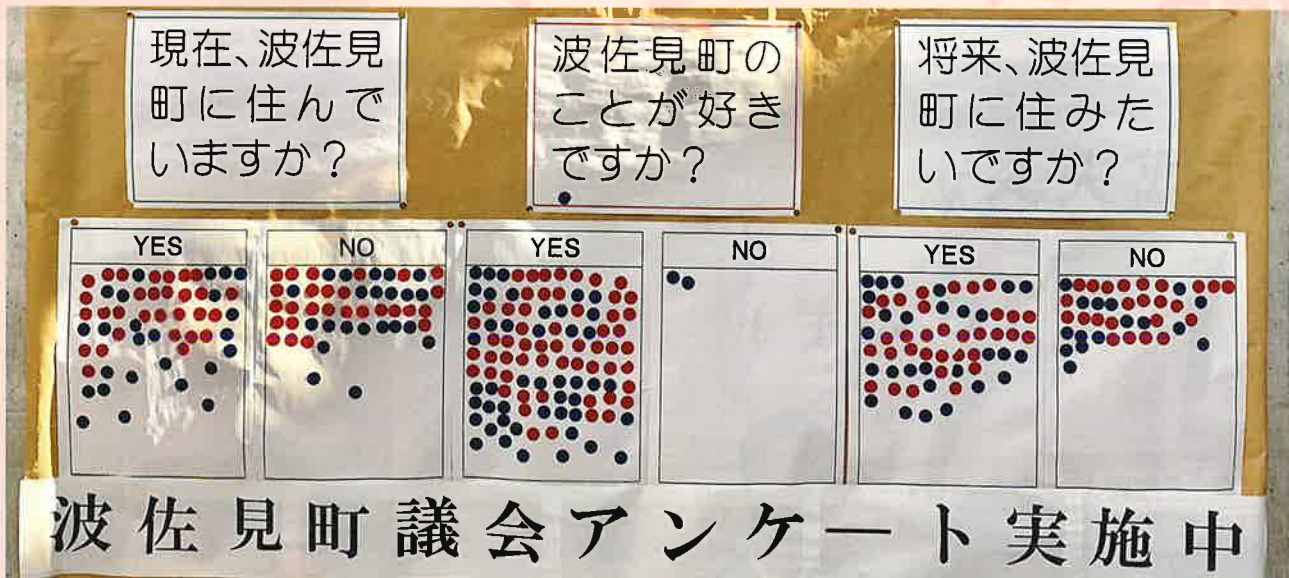


- 新成人に聞いた 波佐見町への想いP2
- 30年12月定例会 (日程:12月10日~13日)
 - ・ふるさと納税~昨年度を上回る9億円を見込む~P3
 - ・手話言語条例を制定~皆が共生できる社会に~P5
 - ・9人が登壇 一般質問
~波佐見・有田インター駐車場の有料化は 他~P6
- 委員会レポートP12



波佐見町が好き 98%

新成人106人に聞いた波佐見町についてのアンケート結果
2019年 新成人147名中、成人式出席120人のうち、106人に回答いただきました。



Q1 現在、波佐見町に住んでいますか？

A YES 55人 (男性25人、女性30人) NO 49人 (男性22人、女性27人)

Q2 波佐見町のこと好きですか？

A YES 104人 (男性47人、女性57人) NO 2人 (男性2人)

Q3 将来、波佐見町に住みたいですか？

A YES 61人 (男性28人、女性33人) NO 40人 (男性16人、女性24人)

アンケートに答えていただいた方に詳しく聞いてみました。

Q 現在、波佐見町外のどちらにお住まいですか？

A 「東京都」「兵庫県」「佐賀市」「長与町」「佐世保市」 etc

Q 将来、波佐見町に住みたくない理由は？

A 「将来、世界で活躍したいから」「東京に行きたいから」「就職が決まっていないから」

新成人の皆さんに直接ご意見を伺うことで、さらに魅力ある波佐見町を作るために決意を新たにしました。ご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。



ふるさと納税昨年度を上回る9億円を見込む

Q & A



Q 現在のふるさと応援寄附金は何件でいくらか。

A 12月11日現在で、4億8800万円（1万3100件）である。

Q 当初予算の5億円に4億円を追加し9億円とした理由は。

A 昨年12月の状況として、1日当たり1・7〜1・8倍の換算で入ってきた。それを踏まえ今年は1・3倍〜1・5倍で落着くと予想。

Q 9億円が達成できた場合の経費はどのくらいか。

A 30%が返礼品、15%がポータルサイト委託料、10%が通信費など、45%が積立金となる。

Q 本町のふるさと納税の偽サイトが掲載されていたが、いきさつは。

A 9月に寄附者からの通報で発覚。県警のサイバー対策室と連携を取った。幸いにも被害に遭ったという報告はない。

Q 返礼品について、国は寄附額の30%以下の地場産品に限るとの方針を出しているが、本町への影響は。

A 地元企業ということでも長崎キャノンのカメラを出している。商品点数の割合に対して寄附額が多額である。国より換金性の高い物については認めないという指導もあつて、12月末で取り下げると。1月以降は寄附額が減ってくると思われる。



ふるさと納税カタログ

- 12/10 ■提案要旨の説明
一般質問 (10項目) ※
- 12/11 一般質問 (9項目) ※
- 12/13 ■補正予算等議案審議

※一般質問の詳細は6～11ページ

インターネットの利用促進、儲かる農業、波佐見・有田インター駐車場の有料化、高速バスなどについて質問しました。



議会の様子

12月定例会で提出された30年度一般会計補正予算（第2号）は、7億1100万円増額の76億1300万円になりました。

その他、3件の事業会計の補正予算や5件の条例を含め、13件の審議を行いました。議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例では、次ページのとおり反対討論がありました。

小中学校待望のエアコン設置



Q どうやったら間に合うか、発注方法を考えたい。

A 対応を急ぐべきでは。

昨年(※)の酷暑を考えると夏までに間に合せてほしいが、エアコン供給不足の懸念があるため、冬の暖房時期までに設置を完了させたい。

Q 9月議会では、平成31年の冬の暖房時期までに設置を計画しているとの事だったが、本議会に提案しているという事は、夏までに設置完了の方向で進めるのか。

Q & A

議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例

可決

● 条例の内容 ●

人事院勧告(※)により、特別職の職員の給与改定に準じ議員に対しても年間の期末手当を3.3月分から3.35月分に上げるといふもの。

※人事院勧告

公務員に労働基準法が適用されない代わりに、人事院が社会一般の情勢に合わせて給与水準を民間企業の従業員とバランスを保つように勧告するしくみを言うのには。



反対討論

長崎県の所得ランキングでも本町は最下位。町内では、所得が200万円未満の方も多量で、引上げは適切ではない。都市では好景気と呼ばれているが、地方まで来ていない。まだ町民の付託に応えきれていないと思うため、反対する。

三石 孝

本町においては、まだまだ不景感がとても強いので、引き上げるべきではない。よって、反対する。

尾上和孝

賛否表 主な議案

○賛成 ●反対 一は欠席

議案番号等	議案	議決の結果	表決数 (賛成・反対)	議席番号												
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
				福田勝也	城後光	横山聖代	三石孝	北村清美	脇坂正孝	百武辰美	中尾尊行	尾上和孝	川田保則	太田一彦	堀池主男	石峰実
58~61	平成30年度波佐見町一般会計補正予算(第2号)他3件	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
62	波佐見町手話言語条例	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
63	波佐見町上下水道事業運営審議会条例	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
64	波佐見町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	可決	8:5	○	●	○	●	○	●	○	○	●	○	●	○	○
65	町長及び副町長の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	12:1	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
66	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
67	東小学校プール改修工事請負契約の変更について	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
68	佐世保市及び波佐見町における連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について	可決	13:0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わりません。可否同数の場合は、議長表決となります。

可決

手話言語条例



手話言語条例って何？

ろう者の言葉は「手話」だけど、まだまだ、手話がみんなに知れ渡ってないから、家庭でも職場でも疎外されている。

だから、みんなに手話を知ってもらい、言語の一つだと理解してもらおう。

障がい者・健常者を問わず、皆が共生することが出来る社会を作っていくための条例なんだにゃ。



可決

上下水道事業運営 審議会条例



どんな条例なの？

これから水道事業の中長期的な計画を作る予定。

その中では、今後の経営のあり方や事業の方向性を決める必要がある。そのときに、町民の意見を聞いて施策に反映させて行こうとするための条例なんだにゃ。



町はどう変わるの？

本町で手話通訳できる者が数名しかいないから、もっと増やすことで、役場や病院などの窓口で手話で会話出来るようになる。

そして、働きやすい環境を整えていく。言語というのは一つじゃない。色々な人とコミュニケーションが出来るよう、ぼくらは努力が必要だにゃ。



どんな人達で話し合っていくの？

水道事業をよくわかっている者が必要だから、まず大学の先生などの専門家。そして自治会・婦人会・窯業関係・農業関係・民生委員などの団体からも選ぶ予定。おおむね、10人以内で話合っていくんだにゃ。



一般質問

一般質問とは

一般質問とは 町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、自己の意見や政策を述べるものです。質問権は、町の重要な意思を決定し、住民に代わって行財政の運営を監視する機能をもつ議会の構成員である議員に与えられている固有の権利です。



※12月定例会会議録は、2月下旬ごろ町ホームページへ掲載します。

<http://www.town.hasami.lg.jp>

も く じ

掲載ページ	議員名	内 容
7	城後 光	(1) インターネットの利用促進 ※ (2) 有害鳥獣駆除事業 ※
7	中尾尊行	(1) 学校給食センターの現状及び今後 ※
8	石峰 実	(1) 農業振興を図る基盤整備関連の諸施策 ※ (2) 町内の公園、名所旧跡や観光見学施設等の管理と活用
8	福田勝也	(1) 観光事業 ※ (2) 教育行政 ※
9	北村清美	(1) 波佐見・有田インター駐車場の有料化 ※ (2) 自治会との協働 ※ (3) 平成31年度の予算編成
9	脇坂正孝	(1) 旧波佐見町立中央小学校講堂兼公会堂の今後の管理運営 ※ (2) 高速バスの波佐見・有田インターでの停車 ※
10	堀池主男	(1) マイナンバーカード ※ (2) 運転免許証の自主返納制度 ※ (3) 環境美化 ※
10	川田保則	(1) 農業施策 ※ (2) 医療施策 ※
11	三石 孝	(1) 環境行政 ※ (2) 予算の調整

※本誌に掲載している内容です。



城後 光

イノシシ対策の充実を

町長

猟友会の活動を支援する

インターネットを利用した便利で安価なサービスが増えている。行政事務の中でも活用できるものが増えている。

問 母子手帳のアプリ提供など、ICTを活用した行政サービスを導入する考えは。

町長 スマートフォンがここまで普及している今日、当然ICTを活用すべきと考える。費用対効果、普及の見込みや継続性などを総合的に評価し検討している。

現在町が設置しているWi-Fi環境は、波佐見温泉・陶芸の館・中尾山と限られたエリアにすぎない。

問 本庁舎・総合文化会館・旧中央小学校講堂および自治会施設についてWi-Fi環境整備を行う考えはないか。

町長 通信手段を保有する町民や国内観光者向けではなく、外国人来町者に向けたWi-Fi環境整備について今後検討を行なっていきたい。

30年7月に食肉処理業者が操業を開始し、猟友会と連携し有害鳥獣の受け入れを始めている。

問 イノシシ捕獲をしやすい環境を作るためにも、食肉処理施設への支援を考えられないか。

町長 好調な運営が展開されているようなので、さらに良質な食肉が継続的に搬入できるように側面から支援したい。

問 本年度のイノシシの捕獲状況は。

町長 10月末現在で632頭が捕獲されており、昨年度に迫る勢いである。イノシシによる農業被害は減少傾向にある。このことは、有害鳥獣捕獲隊員の方々の尽力の賜物である。

問 老朽化したワイヤメッシュの対応方針は。

町長 国・県において取扱いが明確化されていないため、今しばらく時間を頂きたい。



井石郷にある食肉加工施設

給食費の無料化は可能か

教育長

現法制のもとでは考えられない



中尾 尊行

人口減少や高齢社会の問題が議論される中、公共施設の管理運営がとりざたされる昨今である。

問 本町の調理方式である給食センター方式の特徴は何か。

教育長 集中管理による管理の合理化を図っている。大型・自動化機器を導入し、衛生管理の向上や作業の効率化に努めている。

また、様々な献立に対応した。バラエティーに富んだ給食ができ、コストの面からも削減に繋がっている。

問 給食時の食べ残し問題については、どう対応されているのか。

教育長 平成29年の一人一食当たりの残量は平均で4.1gでほとんど完食に近い状況。

食べ残しを無くす取り組みとして、食育指導全体計画を作成し、食事の重要性・喜び・楽しさを理解してもらおう。また、食物を大切にし、生産者の方々に感謝する心を育むことが最も重要である。そのた

め、家庭・地域との連携や協力を図っている。

問 給食費の無料化の考えはないか。

教育長 学校給食法で運営の経費以外は保護者の負担と定められている。そのため、保護者負担を原則とし、無料化は考えていない。

問 設備の更新の考えは。

教育長 機器等の劣化が原因で、修繕や交換が増加している。緊急なものには、その都度対応し、それ以外には年次計画を立て対応していく。

安心で安全な学校給食を提供できるよう設備などの整備に努める。



小学生の給食センター見学会の様子



石峰 実

土地改良区への財政支援は

要請に応じ支援する

町長

農業基盤整備や儲かる農業の諸施策が講じられる中、農業振興策や財政支援などが求められている。

問 本格的に始まった駄野地区基盤整備事業の現状と今後の実施計画などはどうか。

町長 本事業は県営事業であり、平成34年度までの5年間で工期とし、受益面積 65 ha、総事業費 14億7千万円である。本年度は圃場3工区で区画整理工事や水施設、圃場排水路工事などが施工されている。

問 畑地化に向けた実証栽培の状況とその成果や課題は。また、他地域への栽培推進と普及の方向性は。

町長 収益性の高い園芸作物を導入し、所得向上を図るのが目的。営農計画で

はキャベツなどの園芸品目を導入する。キャベツの実証栽培は90aの圃場で行われ、上々の出来と評価している。他地域への普及効果に繋がると認識している。

問 駄野土地改良区が設立され、事務局体制維持をはじめ運営上資金不足が懸念される。

町長 改良区の事務経費は大半が賦課金で賄われ、パート職員で運営されている。今後改良区の運営に支障を来たしている状況であれば所要の支援策を検討したい。



キャベツの実証栽培田

観光事業の向上対策は

5つの重点事業を推進していく

町長



福田 勝也

観光客について、「来なっせ100万人」も平成29年に達成し、今後150万人を新たな目標として推進されている。

問 目標を達成するには、新事業、既事業の宣伝など必要であるが具体的な対策は。

町長 波佐見町観光振興計画において掲げた「食の魅力を向上する事業」、「航空会社との連携事業」など5つの重点事業を中心に推進していく。

問 消費単価を増やすためには、滞在型の民泊も必要だが、民泊の普及や観光客への案内は。

町長 現在7軒が登録されているが、国の補助事業などを活用し普及を図っていききたい。観光協会と協力し案内していく。

問 窯業、農業または、スポーツツーリズムによる体験型の民泊を斡旋してはどうか。

町長 本格的な窯業、農業の体験ができなくても観光

協会を中心に体験メニューは豊富にそろえている。スポーツツーリズムに関しては、環境整備ができていないため今後研究、検討していく。

本町は大変素晴らしい活躍が見受けられる。

問 九州大会や全国大会出場における助成金制度はどのようになっているか。

教育長 1名につき九州大会出場で5千円、全国大会出場で1万円を助成している。ただし、中学校部活の延長で全国大会へ出場の場合は2万円となっている。



県大会で優勝した波中野球部



北村 清美

インター駐車場の有料化は

町長

必要と考える

波佐見・有田インター駐

車場の有料化について

問 駐車場の有料化が必要

ではないか。

町長 11月の利用実態調査

で高速バスの送迎よりも、

待ち合わせや休憩が多かつ

た。また、入口付近の路上

駐車が散見されている。

「適正管理の観点」からも

必要と考える。今後、具体

的な方法を検討する。

自治会との協働につい

て、本町も人口減少が進ん

でおり、窯業と農業の後継

者不足はもとより地域間格

差が顕著に現れている。

問 消防団の運営に世帯数

が多いところは問題ないが、

少ないところは消防費の負

担が重くのしかかっている。

手当増額はできないか。

町長 団員報酬、訓練や火

災などの出動手当の増額は

円)の増額はできないか。

町長 この事業については、

10年以上変更できてい

ない。高齢者や障害者、ま

た子育て支援等に関わる扶

助費が年々増加の一途で財

政を圧迫しているのは事実

だが、状況を見ながら検討

したい。

問 自治会への委託である

消防団、敬老行事の増額

ができないとすれば、地



波佐見・有田インター駐車場

高速バスの停車増を

町長

バス事業者に申請する



脇坂 正孝

佐世保・長崎間には片道

26便の高速バスが運行され

ている。しかし、波佐見・

有田インターバス停には片

道4便の停車のみで、時刻

も不便である。

問 停車回数が増えれば、長

崎市との往来が便利になり、

交流人口も増えるのでは。

町長 確かに利便性はよ

くない。同バス停の利用状

況は、今年の4月～9月の

集計で1日平均3・4

5・8名とよくない。便数

が少なかったため、使い勝手が

悪いとの見方もある。

近年、長崎県は観光客数

が伸びている。本町の観光

需要もアップしているこ

とから、ビジネスと観光の

両面から利用需要を調査

する。

問 バス事業者に増便及び

運賃減額の要請はできな

いか。

町長 今、本町の観光に勢

いがあり利用者増の可能性

がある。要望したい。

旧中央小学校講堂は、

6月から暫定利用されて

いる。

問 管理運営は、現在どう

しているのか。

町長 現状は、企画財政課

が管理を行っており、利用

料を徴収している。利用が

ない平日は原則閉館し、土

曜と日曜の午後は、委託し

て開館している。

問 今後の管理運営は。

町長 設置管理条例や規

則などを制定して行政財

産とし、必要な業務は委託

する。

問 利用状況はどうか。

町長 利用回数は、頻繁と

までは言えないが、多種多

様な利用がある。多目的

ホールとして活用してい

きたい。

問 トイレ建築の進捗は。

町長 12月21日に入札し、

3月末の竣工、4月から使



停車増が期待される波佐見・有田インターバス停



堀池 主男

マイナンバーカードの交付は

内容に沿って説明を行う

町長

日本に住民票を有するすべての人に異なる12桁の番号(マイナンバー)が平成27年10月から個人に通知された。

問 マイナンバーカードの申請手続で不備があり、再手続の方から相談はなかったか。

町長 これまで2件あった。いずれも、写真のサイズが小さいため、再手続きが必要だった。

問 現在、カードを取得された方は何人か。

町長 30年10月現在1073人である。

問 平日に役場でカードの受取が出来ない場合の対応は。

町長 平日17時30分以降は、職員が残って渡す。職員不在の場合は、警備員が渡す。休日でも、受付をしている。

運転免許証の自主返納について

問 本町の自主返納者は何人か。

町長 12月31日現在45人である。

問 今年度運転免許証返納

奨励品として40万円予算計上されているが申請状況はどうか。

町長 10月1日から受け付けを開始し、これまでに9件の申請があり交付決定を行った。

問 制度運用以前の返納者には適用しないのか。

町長 検討したが30年4月1日以降の返納者を対象とした。

環境美化について

問 県道・町道の歩道の植込みに草が茂っているが除草作業は何回しているか。

町長 年間2回程度実施している。

問 公衆トイレの清掃は1週間に何回行っているか。

町長 岩峠バス停は4回、各河川公園は2回、万年橋バス停は3回である。



県道1号線の歩道の雑草

防災重点溜池の保全是十分か

ハザードマップを追加指定する

町長



川田 保則

豪雨や地震による災害で各地の農業用水を供給する溜池が決壊した。「防災重点溜池」の老朽化も想定され、対策が急務である。

問 防災重点溜池の保全是十分か。

町長 ハザードマップを追加指定する。

問 溜池の農業用水の保全是十分か。

町長 管理団体により除草や漏水点検など維持管理している。しかしながら受益者が減少しており、維持管理に苦慮されている。国の交付事業など活用し対応する。

問 溜池の一斉点検は。

町長 103カ所の溜池を対象に目視点検や漏水量変形率など安全度評価について、県が委託した専門機関により行われている。

問 溜池の整備事業受益者負担率の軽減は。

町長 防災減災事業での

負担率は自治体によって異なる。町長の裁量で減額できるが財政状況を踏まえ見直す。

医療施策について

問 急速な高齢化とともに生活習慣に起因した病気が多発、生活習慣病の予防対策は十分か。

町長 幼少児からの食生活習慣が大きな要因という国のデータがある。県では健康長寿日本一を目標に県全体で組織の構築がなされている。



皿山郷の溜池



三石 孝

どうする！ 廃石膏型処分

町長 リサイクル化に向け発進

町長

波佐見焼の生産工程の中で使われている石膏型は、役目を終えると産業廃棄物となり、処分しなければならぬ。

この処理について、県内の安定型の最終処分場(※)が引き取りを拒否するという事態が発生した。

問 これまで廃石膏型の処理はどのように行ってきたか。

町長 平成11年3月までは町が管理する処分場で埋め立てていた。その後、主に中間業者2社で回収処分が行われてきた。

問 今後はどのような対応を考えているか。

町長 行政と業界と一緒になって、廃石膏のリサイクル化に向け研究を進めている。

問 廃石膏型の量はどれくらいか。

町長 石膏の販売量からの推測では、年間700〜800トンと思われる。

問 窯元、型屋、生地屋の規模によって、廃石膏型の保管量も異なる。

一か所に集めて運搬する形を取るのであれば、空き

家工房などを活用したらどうか。

町長 一か所に集める作業が中間処理業に抵触しないかという問題があるが、よりよいリサイクルのための手法の一つであると考えます。

※安定型の最終処分場

産業廃棄物が雨水にさらされて腐敗したり、変形する恐れがない物を埋める処分場のこと。

自然環境への影響が少ない産業廃棄物として、廃プラスチック類、ゴムくず、金属くず、ガラスくず、陶器くず、コンクリートくずなどが埋められる。



倉庫に積み上げられた廃石膏

東彼杵郡町村議会議員研修会レポート

11月9日東彼杵町において、先進企業の視察が行われ東彼杵町三根郷にある(株)九州たまがわを視察した。

同社は、宿泊施設のタオルやシーツのクリーニング、飲食店のユニフォームの貸し出し、メンテナンスなどを業務としている企業である。

現在、従業員も責任感、やりがいを持って日々の業務に努められるよう「3つの改革」に取り組まれている。

「3つの改革」

1、生産の改革

洗濯量1回45kgを65kgへ、投入回数を180回から300回に、出勤人数毎日70名を98名にすることで、シフト休日を固定週休2日へ変更。これに伴う水道料金などの経費も削減。

3、モラルの改革

雇用、賃金体系を見直し、パートの正社員化、再雇用給与水準の改定、健常者・障がい者の給与差解消などへ取り組む。

2、営業の改革

価格、クリーニング化、仕分けの差別化を図り、お客様に攻めの営業を展開。

本町においても議員一同、行政とともに町民皆さんが生きがいをもって生活できるよう努めたい。

(福田 勝也)



視察先の(株)九州たまがわ(東彼杵町)

総務文教委員会

11月27日、前委員会より引継ぎで上がった項目につき、主な調査事項を決めた。

旧公会堂の活用

基本的な考えを含め旧中央小学校講堂兼公会堂の利用規定など。



耐震整備された旧公会堂

防災行政無線

現在進められている防災無線について、全体的な予算や戸別受信機、残った電柱の撤去、自治会未加入者に対する対応など。



現在の防災行政無線戸別受信機

歴史文化交流館（仮称）

空調設備も含めた、今後の実施計画。

空き家対策

空き家バンクの現状、危険家屋の現状や撤去に関する事。



現在中尾郷にある空き家

学校教育

コミュニティスクールや道徳の教科化、プログラミング教育について。

その他項目に上がらなかった案件も、必要と思われた時は迅速に対応する。

産業厚生委員会

11月29日、主な所管事務事項
について調査を行った。

乗合交通

30年4月の運行体系の見直しにより、利用率は若干増加傾向にある。
しかし、さらなる利便性の向上のため、早急に先進地視察を行う旨申し入れた。



乗合交通車両（実際の車両と異なる場合があります）

窯業人材育成事業

事業主体の窯業関連団体と補助主体の県において、今後の方針についての溝があり、現時点では来年度以降の事業見通しが明確になっていないとのことであった。関係者による今後の協議を注視したい。

町道整備

25年から29年度までの自治会要望に対する対応について報告を受けた。併せて、町道整備を進めるための評価基準を課内で整備されており、それに沿って対応されていることを確認した。

限られた予算内で、できるだけ多くの要望に対応しようとする担当課には敬意を表するが、全体としての道路整備予算が限られており、全てに答えられている状況とは言い難い。



整備途中の町道木場山線

今後も町道の巡回を定期的に行い、より効率的な道路事業の推進に努めるよう要望を行った。



傍聴者の声

議員の調査が足りない感じを受けた。独自の具体案を含めて、議案に向かってほしい。
(70代以上 男性)

今回が4回目の傍聴だが、傍聴の方の少なさに驚いている。今少し広報などでお知らせしてほしい。
(70代以上 男性)

予想以上にハイレベルの質問でした。
(70代以上 男性)

「議会だより」は簡単にまとめられている。質問と答弁のやりとりを詳しく聴くことができよかったです。
(60代 女性)

議員さんと町民は情報開示については同じ権利なので、町民も(議会を)傍聴して話を聞いたほうがわかりやすい。
(30代 男性)

議員活動報告(主なものを掲載)

11月 全員協議会、東彼地区保健福祉組合臨時会、県町村議会議長会行政調査、東彼杵郡内議員研修会及び議会広報研修会、議会広報調査特別委員会、全国町村議会議長会全国大会、総務文教委員会 ほか

12月 総務文教委員会、議会運営委員会、東彼地区保健福祉組合定例会 ほか

1月 成人式、仕事始め式、消防出初式、「西九州させぼ広域都市圏」連携協約締結式、全員協議会、産業厚生委員会、県町村議会議長会議 ほか

議会を傍聴してみませんか

次回定例会は3月上旬予定
場所：役場2階 議場

日程はHPや町内放送でお知らせします
波佐見町役場 議会事務局 ☎85-5755
<http://www.town.hasami.lg.jp>

議会広報調査特別委員会

発行責任者	委員長	副委員長	委員
	北村清美	城後光	福田勝也
議長	横山聖代	三石孝	脇坂正孝
	今井泰照		



(横山 聖代)

新春が穏やかに明けました。平成最後の「議会だより」はいかがですか。
早いもので、現委員で9回にわたる編集に携わり、読まれる紙面づくりを目指してきました。
さて、3月は新年度予算の審議が中心となります。こういった町づくりを目指すのがわかります。
ぜひ議場へ足を運んでください。

編集後記